

- A. 【日 時】 2011年8月25日 木曜日(13:30~14:30)
- B. 【場 所】 早稲田大学 16号館 303室 (建築学会大会開催期間中)
- C. 【出席者】 松原斎樹(主査)、槇究(幹事)、辻村壮平(幹事)、秋田剛、大井尚行、大野隆造、合掌顕、小島隆矢、讃井純一郎、宗方淳、山中俊夫
順不同・敬称略
- D. 【配布資料】 2011年度 第1回 環境心理生理運営委員会 議事録(案)
学術推進委員会および各委員会からの依頼事項
2012年度大会に関する検討依頼 OS、PS 発表部門検討依頼
2012年度 開始特別研究委員会設置提案募集要領(案)
2012年度 「技術部門設計競技」課題提案に関するお願い
2012年度 開始[若手奨励]特別研究委員会設置提案募集要領(案)
2012年度 日本建築学会教育賞(教育業績)候補業績の推薦依頼

E. 【報告事項】

1. 本運営委員会の開催日時の変更

当初の予定では9月22日に環境工学本委員会の開催に合わせて本運営委員会も開催する予定であったが、大会期間中に急遽集まることになった経緯を松原主査が報告した。

2. 学術推進委員会及び各委員会からの依頼事項について

- 2012年度開始特別研究委員会の設置提案の応募の締め切り日は2011年10月28日である。9月22日の環境工学本委員会で審議することになるため、提案がある場合には本運営委員会で調整が必要である。
- 2012年度開始[若手奨励]特別研究委員会の設置提案の応募について、2011年度開始の研究委員会が紹介された。応募条件として、委員は全員40歳以下であることが説明され、積極的に応募を促してほしいと報告があった。
- 2012年度技術部門設計競技の課題検討ならびに実施の依頼について、本運営委員会から提案の可否を議論した。ひとまずは実施しないという意見が多かったが、詳細は後日、メール会議で議論することになった。
- 2012年度教育賞(教育業績)候補業績の推薦者について、候補者がいれば委員会で推薦することが報告された。9月22日の環境工学本委員会で審議される。
- 2012年度大会(名古屋)のOSについて、実施の有無及びテーマについて議論した。OSは2012年度も実施することを確認し、テーマに関しては現時点では頭出し程度でよいので、後日、メール会議で議論することになった。
- 環境工学部門の細分類・細々分類については、現状で特に問題が出ていないため、現状のままでよいと話がまとまった。
- 2012年度活動計画案・予算原案、講習会等事業企画書の提出について、2011年10月28日が締め切りとなっているので、各小委員会主査へ期限までに取りまとめをお願いした。

F. 【審議事項】

1. 次回の環境心理生理運営委員会の開催日程について

次回の本運営委員会の開催日を議論した。2011年9月22日を開催予定日とし、主査及び委員のスケジュール調整の可能性を検討した上で、後日、メールにて開催を連絡することになった。

G. 【次回の開催日程】

2011年9月22日(木) 17:30～19:30

以上